

美学叢書 07

関西現代版画史

版画研究
待望の書

関西現代版画史編集委員会 編

奥村泰彦・木村秀樹・清水佐保子・中谷至宏・三木哲夫・本江邦夫

KANSAI PRINTS 1950's-2000's

四六判上製／約540頁 ISBN978-4-902078-10-7 定価：2625円（本体2500円）

「版」というメデイウムによる表現は 関西という土壌で、豊かな実を結んだ。

1970年代の「版画概念の拡大」にはじまる映像と版による表現、1980年代後期以降展開されている関西の版画表現からの問題提起が、その後の、'80年代、'90年代の関西アートシーンの素地を用意してきた。「関西の現代版画」が関西の美術のフィールドを、二度にわたって拡張する役割を担ったといえる。本書は、版画を手がける画家でも、絵画を手がける版画家としてでもなく、版画を目的化せず、新たな世界を創出してきた関西の美術家たちの歴史に「現代版画」という視点から迫る試みである。

- 1章・関西現代版画史 序論——テキスト・中谷至宏
- 2章・現代版画の創造者たち 作家論
——泉 茂、吉原英雄、木村光佑、黒崎 彰、井田照一、木村秀樹。関西版画を代表する6作家の作家論
- 3章・版画コンクールの果たした役割——関西において開催された主要コンクールについて
- 4章・関西版画におもう——美術関係者によるエッセイ
- 5章・MAXI GRAPHICAと'90年代以後の版画表現
——木村秀樹・三脇康生によるマキシ グラフィカを中心とした版画論・作家へのアンケート
- 6章・芸術系大学における版画教育——関西の芸術系大学における版画教育の概要を紹介
- 7章・関西現代版画史 略年表
- 8章・作家編——作家紹介・約150作家掲載

小社への直接注文 送料無料。FAX、またはメールでお申し込みください。

■ **関西現代版画史** 関西現代版画史編集委員会 編 を [冊] 申し込みます。
ISBN978-4-902078-10-7 定価：2625円（本体2500円）

ご氏名	年齢	ご職業
	歳	
ご住所（〒 — ）		
TEL	FAX	
e-mail		

書店へのご注文 最寄りの書店にご注文ください。

貴店名

■ 直接ご注文の場合、ご入金確認後、郵送いたします。

美学出版

〒185-0012
東京都国分寺市本町4-13-12 第5荒田ビル407
Tel：042-326-8755 Fax：050-3552-2081
郵便為替：00100-0-418568
e-mail bigaku-shuppan@nifty.com